

今日から新学期 「子どもたちを犯罪から守ろう」



4月7日、JR岡山駅前で、岡山大学子ども見守りボランティア「守るんジャー」、県、県教育委員会、県警察などが一体となって、子どもの安全確保キャンペーンを行いました。

早朝から通勤の人たちに「今日から新学期です」「地域の目で子どもたちの安全を見守りましょう」と呼びかけて、啓発チラシを配布しました。



防犯笛の贈呈式 & ドナルド君の防犯教室



4月25日、岡山市立操南小学校で、日本マクドナルドが社会貢献活動として行っている防犯笛の贈呈と、キャラクター「ドナルド」君による防犯教室が行われました。

防犯笛は県下の小学1年生に配布され、代表して同校に目録が渡されました。



防犯教室では、ドナルド君が「知らない人から声を掛けられたらどうする?」「じゃあ、知ってる人だったら?」「ついて行ってもいいのかな?」などと質問して、体験型学習を行いました。

紙芝居「かえりみち」による防犯教室

平成22年10月15日、倉敷市立豊洲小学校で、東京海上日動と東京海上日動代理店が社会貢献活動として行っている防犯教室が行われました。

「かえりみち」は、地域安全マップづくりで学習できる理論を子どもたちに分かりやすく説明することで、子どもたちの危険予測能力を高める効果のある紙芝居です。

紙芝居の中で帰り道に潜んでいた「危険」について、察知するポイントをみんなで考えました。



「ももくん安心メール」のご案内

県警察では、地域ぐるみの子ども・女性安全対策に役立てていただくため、不審者情報の携帯メール配信をしています。

登録には、QRコードのアドレス(momo@psmail.jp)に空メールを送信してください。迷惑メール拒否設定をしている方は、先にpsmail.jpのドメインを受信許可にしてください。なお、通信料は利用者の負担となります。



「安全安心まちづくりアンケート」 にご協力下さい。



地域ボランティア活動をよりよくするため、ご意見を募集しています。パソコンの方はくらし安全安心課のホームページから、携帯電話の方はこのQRコードからアクセスしてください。

「犯罪被害者等支援 県民のつどい」 の参加者募集

犯罪被害に遭った方やその家族は、心に深い傷を受け、様々な悩みを抱えています。県では、犯罪被害者等支援条例の施行(H23.4月)を契機として、被害者等への支援に関し、県民の皆さんの理解を深めてもらうため、7月27日に標記行事を催します。(参加無料) 詳細・申込はくらし安全安心課のホームページをご覧ください。

安全・安心通信

第12号

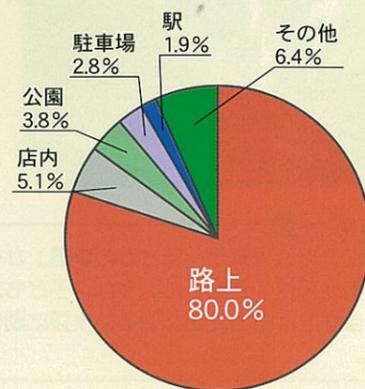
平成23年6月発行

安全は地域のきずなと あなたの意識



岡山県マスコット「ももち」と「うらっち」

不審者に対応するため



不審者出没場所はほとんどが路上

平成22年中に発生した不審者通報状況を分析してみると、8割が路上での発生でした。

被害者は小学生が最も多い

たとえば「声かけ不審者」でも、小学生対象と高校生対象では目的が違います。

小学生は大人の力にかないません。社会全体で見守りましょう。

年齢	割合
小学生	37.2%
中学生	23.8%
高校生	36.6%

地域安全マップづくり

子どもが、日本全国のどんな場所に行っても犯罪に遭わないようにするための学習方法です。

地域安全マップづくりとは、事前学習、フィールドワーク、マップづくり、発表会という一連の学習による犯罪の被害防止教育であり、地図を作ることだけが目的ではありません。



子どもは、犯罪が起こりやすい場所を表す「入りやすい」「見にくい」のキーワードを体感することで、そのような場所に近寄らないこと、やむを得ず行く場合は十分注意して気を緩めないことの大切さに気付くのです。

目指せ! 地域安全マップ作製校100%

被害に遭う子どもを一人でも減らすために

県では、平成19年度から平成23年度までに岡山県内の全ての小学校が「地域安全マップづくり」に取り組むことを目指し、未作製小学校を中心に専任指導者を派遣する事業を実施しています。

不審者の解明に取り組んでいます

岡山県警察「子ども・女性安全対策隊(JWAT)」は性犯罪の前兆とみられる声かけ・つきまとい等について、不審者の解明に努めています。

平成21年4月1日に隊が発足して以来、行為者を特定した63件を指導・警告、67件を検挙しており、凶悪犯罪の未然防止を図っています。

子どもたちの周辺には、危険がたくさん潜んでいます。不審者に関する情報を知ったときは、すぐ警察に通報して下さい。また、子どもの安全について、家族でもう一度話をしてみましょう。



(H23.5.31)

企業も頑張っています

東京海上日動では、社会貢献活動の一環として、小学校を対象に「地域安全マップ」の理念を踏まえた紙芝居「かえりみち」の出前授業を実施しています。



お問い合わせ

岡山県 県民生活部 くらし安全安心課
〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号

電話 086-226-7259
FAX 086-225-9151

この「安全・安心通信」は、岡山県 県民生活部 くらし安全安心課のホームページにも掲載しています。

(メールアドレス) anzenanshin@pref.okayama.lg.jp

(ホームページ) 岡山県トップページ (http://www.pref.okayama.jp/) ▶ 組織で探す ▶ 県民生活部 ▶ くらし安全安心課

地域ボランティア活動中

赤磐市山陽団地防犯組合

赤磐市山陽（昭和49年6月～）

活動状況 地元の山陽西小学校、高陽中学校、赤磐警察署等とも連携をとりながら、月1回の定例会議、夜間巡回、夏祭りや山陽西小学校運動会等での交通整理及び警備、年末特別警戒、青少年育成行事（1泊2日のキャンプ）等の防犯活動を進めています。



藤原宏之組合長からの一言

山陽団地防犯組合は、発足37周年を迎えることができましたが、防犯組合員の高齢化も今後の課題のひとつであります。組合員の若返りを図りながら、引き続き全力で山陽団地の安全・安心を守り続けたいと思います。

中井の子どもを守る会

高梁市中井町（平成18年5月～）

活動状況 「守る会」は、中井町内6団体の約270人で組織されていますが、主に「長寿クラブ」会員が交代で中井小学校児童の登下校時を中心にパトロール活動を実施しています。中には、登校時、児童に付き添って約1キロの道を往復している会員もいます。

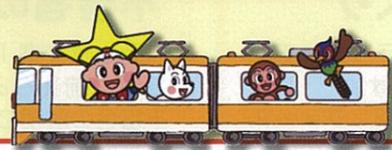


西精樹隊長からの一言

過疎地中井の『宝』である児童を「まさかの事態」から守りたくて、見守り活動を続けてきました。今は、子どもたちの「おはようございます」という元気な明るい挨拶に励まされて頑張っています。

「犯罪ゼロの日」の活動にご協力下さい

県では、毎月第2金曜日を「犯罪ゼロの日」と定め、各地域で街頭啓発などの活動を集中的に行うことを呼びかけています。



ぜひこの日に合わせて、子どもの見守り活動や自主防犯活動など、県民総ぐるみによる積極的な実践をお願いします。

募集しています

「犯罪ゼロの日一場面」 「犯罪ゼロの日集合写真」募集！

平成20年6月から始まった「犯罪ゼロの日」も3年を迎えました。そこで、広報用に皆さんの活動写真を募集しています。詳しくはくらし安全安心課ホームページをご覧ください。



安全・安心岡山づくり県民会議 登録会員募集

様々な情報を無償提供します
見舞金制度が受けられます

新規登録や、代表者などの変更手続は、ホームページか「登録会員登録（変更）申請書」の郵送により受け付けています。

青色防犯パトロール広報活動制度 ～7月15日まで募集～

この制度は、青色防犯パトロール実施団体が、県が貸与する広報活動用機器を使用して、活動に広報効果をプラスするものです。



アンプ、スピーカー、広報用SDカードの3点を1セットとして青色防犯パトロール団体に貸し出します。活動団体の皆様の積極的なご活用をお願いします。
※1団体につき最大5セットまでですが、申請の状況によりご希望どおりの貸与にならない場合があります。

「犯罪の防止に配慮した住宅の構造、設備等に関する指針」ってなあに？

「岡山県犯罪のない安全・安心まちづくり条例」に基づいて防犯性の高い住宅の普及を図るために、住宅の建築主や建築業者、共同住宅の所有者や管理者に対して、配慮すべき事項を一般的に示したものが、つまり、
泥棒に入られない住宅にするには、どうしたらいいかってことなんじゃ。

そうなの！でも、泥棒に入られることって、めったにないよね。

いやいや、そんなことはない。昨年の一般住宅への侵入盗被害は877件で、岡山県には754、067世帯（H22.10.1現在）あるから、約860世帯に1世帯は泥棒に入られている計算になるんじゃ。

そして、無施錠箇所からの侵入を除き、
泥棒が住宅に侵入する方法で一番多いのは

ガラス破り

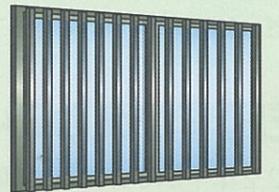
なんじゃ！



戸建て住宅の窓は、見通しを良くし、
防犯ガラス（防犯フィルムを挟み込んだもの）
防犯フィルム（窓一面に貼付したもの）
防犯建物部品（ロック付き主錠、補助錠）
面格子（人力で外れないもの）

を設置することが大切じゃ。

また、腰高窓の外にクーラーの室外機など足場になる物を置かないようにすることじゃ。



2階以上だって安心はできんぞ。
バルコニー付近は、縦樋、樹木、車庫や物置の屋根など、侵入の足場になりやすい物の配置を避け、手すりはあるだけ見通しが確保された構造のものにすると安心じゃ。



津山っ子を守り育てる市民の会中道ブロックが 「夢づくり推進大賞」を受賞しました



5月27日、「新おかやま夢づくりプラン」の推進につながる先駆的・模範的な取組を行っている団体を顕彰する「夢づくり推進大賞」の表彰式が県庁で行われました。

安全・安心の分野からは、パトロール活動等により、地域の犯罪認知件数減少に大いに貢献された「津山っ子を守り育てる市民の会中道ブロック」の代表者に知事から表彰状が手渡されました。

